



高根沢町立阿久津小学校・学校だより

令和5年度

第4号

阿小だより

子どもたちの合言葉は
「自分で 自分から」

自ら学ぶ子・思いやりのある子・たくましい子
一人一人に「小さな自信」を育てます

令和5年7月20日

発行者 阿見 彰人

38日間の夏休みスタート 充実した夏休みに！

7月に入り、夏らしい日が続いています。

朝から気温が上がっている日も多く、子どもたちは額に汗をかきながら一生懸命登校しています。日中は毎日のようにプールから子どもたちの楽しそうな声が聞こえ、水泳学習が行われています。雷の多い栃木県ですので、午後の職員室では子どもたちの下校時に雷が来ないかどうか天気予報を確認するのも日課となっています。幸い、今のところ子どもたちの下校に大きな影響があるようなことはありませんでしたが、今後も雷雨等が予想される場合は、子どもたちを一時学校に留め置いたり、お迎えをお願いしたり、安全が確認できたあとに方面別に残った子どもたちで新たに下校班を編制して下校させたりするような御連絡をメール等でさせていただくことがありますので、御理解と御協力をよろしくお願ひします。



子どもたちは、4月の始業式に校長が子どもたちにお話しした「昨日の自分に、今日は勝つ！」の言葉のとおり、毎日の学校生活の中で努力を積み重ね、勉強面、運動面、生活面ともに大きく成長してきました。また、学校外の活動でも、運動面・文化面において県レベルで良い成績を残す子どもたちも多く誕生し、キラリと光る活躍を見せてくれました。

いよいよ明日7月21日から38日間の夏休みとなります。夏休みは、ほとんどを家庭で過ごすこととなります。生活のリズムが崩れてしまったり、子どもたちだけでは危険であったり、おうちの方との約束事が守れなかったりすることもあるかと思ひます。睡眠不足や視力低下など、健康面で心配なことも耳に入ってきます。ぜひ御家庭におかれましても、夏休み中の過ごし方についてお子様と改めて相談や確認をしていただき、阿久津小学校の合言葉「自分で 自分から」の気持ちをしっかりとって、充実した夏休みにしてほしいと思ひます。

職員研修（人権教育）を実施しました

7月5日（水）の放課後に外部講師をお招きして、人権教育研修を行いました。

様々な人権問題がありますが、今回は「つくられた差別をなくすために」という演題で、主に同和問題についての内容でした。

アイスブレイキングの後、スライド資料を用いた説明を聞いたり、動画視聴をしたりして、同和問題についての歴史的背景などについて理解を深めました。

その後、同和問題の解決を目指して、自分が心がけたいことやこれからの自分に必要だと思うことなどを職員が自ら考えたり、ペアワークで意見を交換したりしながら、研修を深めていきました。「人間の力によって作られた差別は、人間の力によって解消できる」という言葉が大変印象に残り、また、そうしなければならないと改めて思ひました。これからも、教職員が人権尊重の理念について十分に認識し、児童が自らの大切さを認められていることを実感できるような人権尊重を大切に環境作りに努めてまいります。



第1回学校支援地域本部会議を実施しました

7月5日（水）に第1回学校支援地域本部会議を実施いたしました。「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という学習指導要領の目標を、学校と地域が共有し、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、学校と地域の連携・協働のもとに学校づくりと地域づくりを進め、一体となって子どもたちの成長を支えていくことが必要とされているところです。

阿久津小学校の地域の教育力は素晴らしいものがあります。今年度になってからも、子どもたちの安全・安心に御協力いただいているスクールガードボランティアをはじめ、朝の読み聞かせや業間の貸し出し業務における図書ボランティア、校庭や花壇の整備を行っていただいているグリーンボランティア、校外学習における引率ボランティアなど、地域の皆様に大変お世話になりながら学校教活動を展開してまいりました。

今後とも、コーディネート機能の強化や継続的な活動を行うことを充実させ、横の連携を促進することによって、学校と地域の連携・協働関係を構築していければと考えています。



夏休み前授業参観を実施しました

7月12日（水）に授業参観を実施しました。お忙しい中にもかかわらず、多くの保護者の皆様に御来校いただきました。また、受付においてはPTA事業部の方々に大変お世話になりました。ありがとうございました。

4月以来の授業参観となりましたが、今回は、道徳、総合的な学習等の授業が多く実施されました。子どもたちの様子について、一部ではありますが、御覧いただけたのではないかと思います。

今後とも、充実した学校教育活動が行えるよう努めてまいります。



防犯教室（不審者対応避難訓練）を実施しました

7月13日（木）に防犯教室ということで、主に不審者対応の避難訓練を行いました。

事前に、「登下校中」や、「校外で友達と遊んでいる」ようなときに、もし不審者に出会ってしまったらどうしたらいいか、ビデオを視聴することを通して勉強しました。知らない人について「いか」ない、車に「の」らない、「お」おごえをだす、「す」ぐにげる、大人の人に「し」らせる「いかのおすし」を勉強しました。

その後、校内（今回は5年1組）に不審者が入ってきたときにどうしたらよいか避難訓練を行いました。職員がさすまたなどを使って不審者役の人物を制圧するとともに、児童は、教師の指示に従い、迅速かつ整然と決められた集合場所に避難することができました。

今後とも、安全教育を充実させ、様々な危機に備えた訓練をすることを通して、危機回避能力を育成していきたいと思っております。



子どもたちの日々の生活の様子は学校ホームページの令和5年度ブログを是非ご覧ください！

